

# 京丹波

議会だより

第76号

[令和4年7月15日]

発行 京都府京丹波町議会



令和4年

## 6月定例会

- 2P 補正予算、条例の改正など  
スーパープレミアム商品券の発行経費に1億円
- 4P 一般質問に11議員  
太陽光発電設備の廃棄等費用積立制度についてなど
- 15P 追跡調査  
町地球温暖化対策実行計画の策定など
- 16P 人(ひと) 井上 貴裕さん(上野区)

表紙写真  
待ちわびたプール



京丹波町

議会ホームページアクセス件数  
1,039,920件(R4.7.3現在)前号より1,806件増



# スーパープレミアム商品券の発行経費に1億円

令和4年6月定例会は、6月1日から6月15日まで開催されました。

本定例会には、補正予算、条例の改正など11件が提出され、うち9議案を承認・同意・可決し、請願2件をそれぞれ不採択と継続審査としました。また、修正動議が1件提出されましたが、否決となりました。

一般質問では、11議員が40項目について執行部の所見をたえました。なお、本定例会には、延べ21人の傍聴がありました。

## 主な条例の改正

### 税条例の一部改正

#### 〔専決処分〕

新築住宅などにおける固定資産税の軽減措置の対象となる工事内容が拡充されるなど、地方税法において改正された内容に基づき必要な整理を行うもの。

〔全員賛成〕

### 国民健康保険条例の一部改正

#### 〔専決処分〕

国保税の賦課区分のうち、医療給付費及び後期高齢者支援金分の賦課限度額を引き上げるもの。

〔賛成10 反対2〕

問 賦課限度額の引き上げは負担が重すぎないか。

いか。

〔課長〕 中間所得者層の負担をできるだけ緩和する考え方にもとづいている。

〔反対討論〕 東 まさ子議員 限度額が引き上がる世帯もすべてが高所得者とはいえない。暮らしも営業も落ち込んでおり認められない。

## 契約

### 町営バス（小型バス）購入契約

老朽化が著しい車両について更新を行うもので、29人乗り小型バス1台を、(有)野村自動車工業から1252万9千円で購入し、令和5年3月31日までを納

期として契約を締結するもの。〔全員賛成〕

問 入札の参加業者が1社だけだったが、競争原理は働いているか。

〔課長〕 入札時点で、入札しようとする者は参加者数まで把握できない仕組みであり、競争原理は働いている。

問 全国的に納車が遅れていると聞くが、更新時期のめどは。

〔課長〕 納車はメーカーから約半年と聞いており、できるだけ早く発注したい。

問 納車が遅れた場合、現車両の車検は。

〔課長〕 できるだけ早期納車を目指し、予算上、あまり経費がかからないようにしたい。

## 一般会計補正予算

新型コロナウイルスワクチン予防接種（4回目）や、スーパープレミアム商品券の発行経費、物価高騰に伴う学校給食の食材料にかかるとの賄材料費などの補正を行うもの。

〔賛成10 反対2〕

問 スーパープレミアム商品券購入・販売方法は。また、実施される予定日は。

〔課長〕 先着方式は混乱を招く恐れがあり、申し込み方式で実施を考

えている。8月中には開始したい。

問 家計急変世帯への給付金の申請期限は。また、住民税非課税相当とみなされる場合は。

〔課長〕 9月末日までを期限としている。扶養親族のない単身世帯で、年間の給与収入額が93万円以下の方などである。

問 京丹波まるごと交流型観光推進事業の内容は。

〔課長〕 豊富な森林資源を有効活用して、森林



丹波学校給食センターで調理された給食

での癒し・遊び・学べる体験ツアー事業を創出し、地域活性化と観光認知を広げる。

【反対討論】山田 均議員

令和2年度に実施した商品券購入は町民の41%（18歳以上）。購入は一部の人で、町民への支援にならない。

【賛成討論】山崎 裕二議員

臨時交付金を活用し、保護者への負担軽減なく、牛乳ほか給食賄材料費の上昇に対応したことを評価し、賛成。

一般会計補正予算に対する修正案

【賛成討論】山田 均議員

ほか1人  
スーパープレミアム商品券事業にかかる経費を暮らし応援クーポン券事業経費に修正するもの。

【賛成2 反対10】

【賛成討論】東 まさ子議員

商品券購入よりも、1万5千円分の「暮らし応援クーポン券」を

全世帯に配布する修正案が効果的な支援策だ。

請願

①再審法改正をめざす

口丹波の会から提出された「『刑事訴訟法の再審規程（再審法）』の改正を求める意見書の採択と提出を求める請願書」。

〔不採択〕

【反対討論】森田 幸子議員

検察による不服申し立てが許されている点では犯罪被害者の利益の側面もあり、一概に否定すべきではない。

【賛成討論】東 まさ子議員

えん罪はあつてはならない。えん罪被害者、事件の被害者にとつても、裁判で事実が明らかになることが重要。

【反対討論】西山 芳明議員

公平、公正な立場で再検証できる権限を有した第三者機関の設置を求めていくことこそ最優先されるべき。

②蒲生自治会長から提出された「町道認定に関する請願書」。

〔継続審査〕

議員報酬条例の改正

議会運営委員会委員

長より、期末手当の額の算出において、在職期間に応じて定められた割合の区分を廃止し、日割りによる算定方法とする一部改正案が提案された。〔全員賛成〕

【賛成討論】山崎 裕二議員

町民のみならずはもちろん、全国の地方議会人など、広く誰もが納得できる制度設計になっていると評価する。

意見書

GIGAスクール構想に伴う国庫補助充実に  
関する意見書（要旨）

提出者 山崎眞宏議員

賛成者 4人

GIGAスクール構想の早期実現に向けて

加速推進が図られたが、導入後の維持費など自治体負担の増加は避けられず、本町においても財政的な負担への対応に苦慮している。

よって、学校教育のICT化を国民平等に推進するため、次の事項の措置を講じるよう、国に強く要望する。

①端末導入後、毎年、費用負担が生じる経費について、財源措置を講じること。

②端末の更新には、適切な予算措置を講じること。

〔全員賛成〕

【賛成討論】山崎 裕二議員

町単独での毎年8千万円超のランニングコスト捻出は非常に困難。財政措置を講じるよう国に求めることに賛成。

人事（敬称略）

質美財産区管理委員

山内 均（新任）

令和4年6月定例会

各議員の賛否 賛否の分かれた議案のみの表示です。ほかの議案については、全会一致で賛成しました。

審議結果	議案名など	議員名											
		山崎 裕二	伊藤 康二	居谷 知範	谷口 勝巳	東 まさ子	山田 均	島中 清司	山崎 眞宏	西山 芳明	隅山 卓夫	松村 英樹	森田 幸子
可	国民健康保険税条例の一部改正【専決処分】	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
可	令和4年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
否	令和4年度一般会計補正予算（第1号）に対する修正案	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
不採択	「刑事訴訟法の再審規程（再審法）」の改正を求める意見書の採択と提出を求める請願書	○	×	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×

議長は採決には加わらない。○は賛成、×は反対



## 太陽光発電設備の廃棄等費用外部積立制度に対応した条例改正を



山崎 裕二 議員

町長 必要に応じて改正を行っていく



倒壊した太陽光発電施設を囲む柵(みのりが丘地内)

**問** 積立制度の改革を必要とした背景は。

**町長** 設備を適正に処理せず、放置されるおそれが危惧され、強制力のある制度に改正されたと理解している。

**問** 積立制度の開始に伴い、予見できる町条例の課題はないか。

**課長** 今回の制度運用で、適正に解体・撤去されると考えている。

**問** 安全な生活や環境保全に寄与するよう、

積立制度の内容や趣旨をふまえ、例規の改正を行っていくべきでは。

**町長** 法律の厳格化の趣旨をふまえて、例規を再点検し、必要に応じて改正を行っていく。

太陽光発電施設の適正な管理を

**問** 同施設への柵扉の未設置や不適切設置についての把握状況は。

**町長** 正確に把握できていないので、今後、

把握に努めていく。

**問** 関係省庁へ柵扉の不適切案件の情報提供を行うべきでは。

**課長** インターネットによる情報提供フォームを活用し、対応していく。

**問** 柵扉の設置義務違反に対して、行政指導を順次、厳格に行っていくべきでは。

**町長** 周辺的生活環境等に影響を及ぼすおそれがあると認めるときには、指導、助言、勧告などの対応を順次、行っていく。

狭あい町道の拡幅整備を

**問** 幅員3・0m未満の狭あい町道の拡幅整備の進捗状況は。

**町長** 32路線の整備を実施したほか、新たに4路線を整備する。

**問** 国土交通省の支援を計画的に活用し、狭あい町道の拡幅整備を加速すべきでは。

**町長** 財源の利活用を積極的に行っていく。

**部長** 財源の利活用を研究していく。

**問** 例規を設け、狭あい町道の拡幅整備を推進していくべきでは。

**町長** しっかりと勉強していく。部分的改修とあわせて、狭あい町道の解消に努めていく。

食育KIDS応援事業の引き続きの実施を

**問** 食のまちとしてのイメージを、味噌が鋭い幼少期から共有していくとともに、町内外へのいっそうの浸透を図るためにも、三つのこども園でも、同事業を活用した取り組みを引き続き実施しては。

**町長** 地域の方とのつながりも大切にしながら、五感を使った体験を通じ、食の大切さ、農林水産業の役割などを伝える「体験型食育活動」として、引き続き実施を考えていく。



西山 芳明 議員

# 京丹波町病院の目指す方向や役割は

## 町長 「私たちの町の私たちの病院」としてかかりつけ病院を目指す



かかりつけ病院としての使命を担う  
国保京丹波町病院

**問** 町長の公約であるウエルネスタウン構想の実現に向けて、京丹波町病院が目指すべき方向や役割は。

**町長** 4月から掲げる総合内科で診察し、必要な方には高度医療を行う病院との病病連携をすることや、在宅医療を充実することなどで「私たちの町の私たちの病院」を目指す。状況について、課題は。

**課長** 医師確保、入院稼働率の確保、病院施設の修繕、機器更新などの維持管理がある。

**問** 課題に対する具体的な取り組みは。

**町長** 医師確保のため、常に府や府立医科大学への要望を行い、連携病院からの専攻医の派遣要請や、医師確保奨学金の貸与制度に取り組んでいる。本年4月から小児科医1人を町職員として採用した。

**問** 今後、病院間の役割分担、連携強化の計画立案などの方針は。

**町長** 南丹医療圏で唯一の地域包括医療ケアシステム認定病院として、京都中部総合医療センターと連携強化を図っていく。

### 社会的人口増加対策への取り組みは

**問** 人口の現趨勢<sup>すうせい</sup>から見て、ビジョンで想定する令和22年1万人、令和42年8千人は妥当な数値と考えるか。

**町長** 定住、少子化対策への取り組みで、不可能とは考えていない。

**問** 移住定住対策として、トータルサポート組織の取り組み状況は。

**町長** 京の田舎ぐらしナビゲーターとの連携強化で、地域と一丸となった取り組みを進めている。

**問** 新規就農を目指し、本町を移住先に選定してもらえるサポート体制を充実すべきでは。

**課長** 全国農業会議所のサイトや、町ホームページで支援情報を公開している。

### 今後の町内小中学校のあり方は

**問** 学校の統廃合について国の方針は。

**教育長** 教育のための施設であるだけでなく、地域づくりの核として必要であれば、小規模校の存続について市町村の判断が優先されるという考え方に変化してきている。

**問** 特色ある学校づくりへの取り組みは。

**教育長** 移住定住を進める学校を核とした地域づくりや、小中連携教育の調査研究などを進めてきた。

**問** 竹野小学校の存続に向けた取り組みは。

**教育長** 食育推進校としての取り組みや、移住希望者への学校公開などに取り組んでいる。



# 太陽光発電施設設置における 事業禁止区域の設定をすべきでは



居谷 知範 議員

## 町長 禁止区域の設定を前向きに検討する



建設の進む太陽光発電施設(井尻地内)

**問** 現在、井尻地内で建設が進む大規模な太陽光発電施設の現状についての見解は。

**町長** 進捗を見るなかで景観的に良くないという率直な認識である。

**問** 全国の自治体では、事業禁止区域の設定がされているが、本町の条例にはない理由は。

**町長** 国におけるガイドラインや関係法令により、目的に沿って行政処分がなされると考

えているためである。

**問** 本町でも太陽光発電施設の無秩序な開発を防止し、激甚な災害が発生した場合でも住民生活に支障がないよう備えるべきである。

**町長** 町の宝である景観保護の観点からも、早急に事業禁止区域を設定すべきでは。

**町長** 禁止区域の設定を前向きに検討する。

**課長** 法律との連携、また、それを補うもの

として設定を検討する。

道路交通法改正に伴う町の施策は

**問** 法改正に伴い、高齢者講習までの待ち日数の長期化が懸念される。町としてスムーズに講習が受けられるよう働きかけるべきでは。

**町長** 法改正において生じている状況を確認し、南丹市とも調整して対応を考えたい。

**問** 運転技能検査の導入や、今後10年の高齢化を考慮すると、免許返納の加速が予想される。返納後も安心して暮らせるよう、交通施策を根本的・抜本的に見直すべき時期では。

**町長** 高齢者などの交通手段の確保は課題であり、重要である。

**副町長** 町政の最重要課題である。現在の取り組みを再点検し、ニーズの把握に取り組む。横断的に関係部署で議論を重ね、ICTなど

先進技術を取り入れ、課題解決に取り組む。

地域課題への対策を

**問** 自治会が行う除雪に対する期間中の補助金は、1回のみ4千円である。降雪の多い年は燃料代も出ないため、出役1回当たりの単価に改めるべきでは。

**町長** 今後、近隣市町と情報交換を行い、金額や実施方法を本町の状況に見合った対応を研究していく。

**課長** 実際には1回4千円以上の経費がかかっており研究していく。

**問** 本年4月に林野雑草火災が4件相次いだ。毎年、春の一定期間に発生しており、この期間に乾燥・強風注意報発令時には町独自の「野焼き警戒警報」などを発出し、強く自制を求めるべきでは。

**町長** 効果的な広報に努め、火災発生防止の協力を呼びかける。



畠中 清司 議員

# 教育委員会、須知高校のあり方についての考え方は

## 町長 教育と子育ての町につながる取り組みを行う

**問** 教育長は月にどの程度、本庁舎に来られているのか。

**教育長** 本年3月、4月ともに11回で、公務以外の登庁はない。

**問** 北部方面（京丹後市方面）に比べ、南部方面（京都市内方面）への出張が多いのでは。

**教育長** 北部方面への出張はない。

### 教育委員会のあり方は

**問** 教育委員会に配属

された職員で、和知地域以外から通勤されている職員数は。

**教育長** 14人の職員のうち、12人である。

**問** 町長はまちづくりの三つの柱のひとつとして「教育と子育ての町」を掲げられている。府内トップレベルの子育て環境の町を目指すうえで、町部局と教育委員会との絶え間ない連携は不可欠である。教育委員会を本庁舎に

移動させる考えは。  
**町長** 今後、検討していく。

### 須知高校の現状は

**問** 「自主・規律・誠実」を校訓とし「心身ともに健康で、自主性に富み、根気よく学ぶ」と豊かな情操を身につけた人間像を目指し、地域・社会の形成者を育成する」ことを目標として、ホッケー部入部を条件にした全国募集も実施している。

**問** 須知高校の令和4年度入学生の人数は。本町3中学校からの入学生の人数は。また、卒業生に占める割合は。

**教育長** 普通科19人、

食品科学科18人で、3中学校からの入学生は普通科18人、食品科学科11人、占める割合は32%であった。

**問** 口丹通学圏の全日制高校の募集定員の充足状況は。

**教育長** 亀岡高校普通

科以外は定員割れとなっている。

**問** 定員割れの原因は。

**教育長** 府全域での少子化と、私学の比率が高いことにある。

**問** 府教育委員会の手立ては。

**教育長** 府立高校の果たすべき役割を再検討するため、「府立高校の在り方ビジョン」を発表した。

**問** 須知高校のあり方についての考え方は。

**教育長** 食の町を掲げる本町にとって、須知高校が大きな役割を果たしており、必要不可欠な存在である。

### 町営バス運行の拡充を

**問** 西日本JRバス園福線運行本数減に伴い、現状の町営バスの運行に支障のない範囲で運行を考へては。

**町長** 運行本数の復元を要望する。直ちに町営バスで補うことは考へていない。



京丹波町教育委員会



# 府立丹波自然運動公園に 硬式野球場を



山崎 眞宏 議員

## 町長 知事に強く要望していく



府立丹波自然運動公園

**問** 町長と京都府知事の「スポーツ&ウェルネス構想」の具現化の一つとして、府立丹波自然運動公園に硬式野球場の整備を府に依頼・要望する考えは。

**町長** 硬式野球場の整備については、地元の方を中心に強い要望があり、すでに関係機関に対して、要望を行っている。今後、知事に対しても強く要望していきたい。

**問** 町観光に必要なこととして一般的には、気候、自然、文化、食の4点が必須といわれており、本町はすべてそろっていると考える。観光とは何か、基本の考え方、取り組みは。

**町長** 観光という概念は、時代によって変化すると思う。最近では、観光産業のあり方もコロナ禍などにより、一つの転機を迎えていると思う。小

規模でもきらりと光る観光資源が点在する本町にあつては、マイクロツーリズムを視野に入れた観光振興がこれから重要になってくると考えている。

### 交通対策は

**問** 西日本JRバスの減便に伴い、移動手段が少なくなったことに對し、町民の方から不便を感じるの声を聞く。町として何らかの対応を検討する考えは。

**町長** 西日本JRバス園福線は、大変歴史のある長い基幹的交通である。運行の見直し改善などについて粘り強く、積極的に要望していく。

### 町委託事業の 福祉車両更新を

**問** 町が社会福祉協議会に委託している移動支援事業の車両の年数が11年経過し、走行距離も25万kmとなつてお

り、振動が激しくなっていると聞く。通院者の身体的な負担に配慮し、車両更新を行う考えは。

**町長** 委託事業者と詳細を協議したうえで、前向きに検討する。

### 大規模避難所の 建設要望を

**問** 府内で発生した大きな災害に對応できるように、府立丹波自然運動公園にドーム型の大規模避難所の建設を府に要望しては。

**町長** 府としても、南北に長い京都府の中において、本町は防災拠点として極めて重要な位置にあることを認識されている。広域避難拠点としても、有効に丹波自然運動公園は使われるという方向が打ち出されている。広域避難拠点として府および国にも協議をしていきたいと思つている。





伊藤 康二 議員

# 町道豊田曾谷線にかかると 巡見橋の架け替えを

**町長** 地元のみなさんにとって喜ばれる整備方法を研究していく



巡見橋から町道豊田曾谷線

**問** 橋梁の耐用年数、耐震補強の取り組みや点検頻度は。

**部長** 耐用年数は50年から100年で、橋梁の多くは高度経済成長期に整備された。5年に一度の点検を実施している。

**問** 町道豊田曾谷線（1級町道）にかかると巡見橋の老朽化が進んでいるが、架け替えは。 **課長** 橋梁の長寿命化推進計画に基づき寿命

100年を目標として、適切な時期に補修を行い、維持管理に努める。

### 街灯設置の状況は

**問** 各区のLED街灯の設置状況は。

**町長** 街灯設置補助金の交付対象として2443基が設置された。

**問** 街灯の電気代を補助しては。

**町長** 電気代を含む維持管理費用に対しては、補助金を交付する予定

はない。

**問** 主要な場所にソーラーパネル付きLED電灯を町が新設しては。

**部長** 現在のところ、考えていない。

### 農業施策の取り組みは

**問** 本町の新規就農者の人数は。

**町長** 平成30年から経営を開始した認定就農者は現在14人であり、

内訳は丹波地区6人、瑞穂地区4人、和知地区4人である。

**問** 新規就農者の主な生産品は。

**課長** 黒大豆枝豆、水稲を中心に少量多品目な園芸作物の栽培を中心に取り組まれている。

**問** 新規就農者への補助金の状況は。

**課長** 経営開始を支援する経営開始資金、機械導入やリース費用などを支援する経営発成型支援事業が、国において創設されている。

府では、技術習得から就農までを一貫して支援する農業経営チャレンジ支援事業があり、地域の農業者を指導者として実践的な研修が行われている。

**問** 国や府による農業施策は、本町のような中山間地域で、推進するには難しいのでは。

**町長** 農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と、持続性の両立を技術革新で実現するみどりの食料システム戦略を策定している。また、スマート農業の推進や農地の最大限の利用など、多くの施策を展開している。

しかし、中山間地域である本町では、スマート農業や先進的・革新的な技術について、全ては応用できない。

のり面が高いとか、面積が小さいなど、厳しい現状であることを、地元選出の国会議員や町村会、府を通じて要望していく。



# 通学路の総点検と交通安全対策の強化を



松村 英樹 議員

## 町長 危険箇所のパトロールを実施し安全対策を検討する

**問** 子どもたちの大切な命を交通事故から守るために、通学路の総点検と交通安全対策の強化を図ることが重要である。通学路において、横断歩道が薄く消えかかり、子どもたちが横断する際にドライバーから見落とされやすく危険な箇所がある。早急に引き直すなど、交通安全施設や道路標示の点検と補修をすべきであるが、町としての取り組みは。

**町長** 危険箇所のパトロールを実施して安全対策を検討する。

**道路損傷通報システムの導入を**

**問** 携帯電話、スマートフォンなどのLINEを活用した道路損傷通報システムを導入しては。 **町長** メリットも多くあり、先進事例を調査し、システム導入の可能性について研究していく。

**自転車保険加入の促進と補助を**

**問** 府において、自転車保険の加入が義務化された。

本町においても、自転車を利用するすべての方に自転車保険の加入促進と、保険料の補助を行う考えは。

**町長** 中学校の自転車通学者に対して、支援事業として保険料の補助を行っている。

自転車利用者すべての方への補助拡大は考えていない。

**西日本JRバス園福線の時刻修正の要望を**

**問** 西日本JRバス園福線のバスの本数が少なく、生活に支障をきたすなど不便な状況である。ダイヤ修正の要望としては。

**課長** 沿線市町と連携して要望していく。

**本庁舎前の郵便ポストに味夢くんのPRを**

**問** 全国には町をPRするさまざまな郵便ポストがある。本庁舎前の郵便ポストに、食のキャラクターである味夢くんをラッピングするなどPRしては。

**課長** 効果的な方法を検討していく。

**おくやみハンドブックの作成を**

**問** 家族を亡くされた方が死亡の手続きをされる際、故人の健康保険証などの返納や、年金・口座変更などの手続きを行わなければならない。遺族の負担を軽減するために、手続きが一目でわかる「おくやみハンドブック」を作成して配布しては。 **町長** 死亡に伴う必要な手続きを一覧表にして案内している。今後、利便性が高まるよう改善に努める。



西日本JRバス(京丹波営業所)



隅山 卓夫 議員

# 地域防災の推進と充実に 防災士資格取得を

**町長** 自主防災活動の中心的な役割を担うリーダーの育成は重要である



役場駐車場埋設前の雨水地下貯留槽

**問** 由良川流域治水協議会が結成された。

**事例報告**された高屋川河道掘削、堤防整備、和知ダム事前放流、新庁舎雨水貯留槽はどのように評価されたのか。

**町長** 協議会は、由良川流域全体で水害を軽減、流域治水を計画的に推進するための協議の場である。

役場駐車場の地下雨水貯留槽は、調整機能を持つ極めて有意義な

取り組みとして、国交省から高い評価を得た。

**問** 自主防災組織を充実させ、意欲的な活動を後押しするため、防災士資格の取得者を養成する必要があると考えるが。

**町長** 地域における自主的な防災活動を推進するため、リーダーの育成は重要と考えている。防災に関する知識と実行力を備えた防災士資格もその一つと考

える。

**問** 町内各地域の防災士資格の取得希望者に対し、資格取得に必要な費用の一部負担を行う考えは。

**町長** 地域の自主防災活動を進めるなかで、中心的な役割を担うリーダーの育成は重要と認識しており、自主防災組織の設立と活動支援と併せて、リーダーの育成支援に取り組む。組織の充実した活動につなげるため、防災士の資格取得や、地域の意識醸成につながる研修などについて、ニーズ調査を行う。

**役場職員の幅広い採用を**

**問** 新卒採用者が3年から5年程度在籍後に退職している。原因と対策は。

**町長** まちづくりのフロント、崇高な理念と高い使命感を持つ職員の採用を目指している。

社会生活や就業形態の変化で、若い世代の人手不足が深刻化している。受験資格の年齢要件を引き上げるなど、採用に苦勞している。

**問** 各地域から一人の職員採用を目指し、多様な経験を積んだ地域に根差した人を採用し、地域の課題解消につなげるべきでは。

**町長** 幅広い経験や多角的な視点を持つ人材の採用を目的に、新たに社会人経験者枠を設け、広く人材を求め

**問** 町外在住職員が増加し、町内在住の職員が減少している。町内各地域の諸活動の支え手や、防災活動の要である消防団員の確保にも影響が出ているが。

**町長** 本町消防団に予防啓発部を設置し、町外在住の町職員1人が所属している。昼間の有事の団員不足の解消や、消防団全体の活性化につなげる。



# 学校トイレ内に 生理用品の配備を



森田 幸子 議員

## 教育長 配置や補給など調整して順次進める

問 防災備蓄備品の生

防災備蓄備品の  
利活用を

問 生理用品は、学校では保健室に配備されており、申し出ることは勇気のいる行為であると考える。小中学校のトイレ内に生理用品の配備を。

教育長 児童生徒が安心して学校生活を送れることは大事で、配置場所や補給方法などを調整し、順次進める。



防災備蓄備品の利活用体制を(庁舎横の倉庫)

問 生理用品を必要の人に配布する提案を行ったが、その後の検討は。

課長 粉ミルクは一部活用したが、全体的な活用は検討中である。

問 防災備蓄備品の利活用体制は。

部長 更新時に合わせ、希望される方に届ける体制を目指す。

問 防災備蓄備品として液体ミルクの導入を。

課長 期限が短く課題であるが検討する。

こども園での  
オムツ処理の実施を

問 こども園でのオムツを必要とする園児数、蓋付きごみ箱・処分費用は。

課長 オムツが必要な園児は月平均101人、蓋付きごみ箱の経費は約48万円、処理費用年間約65万円である。

問 オムツ処理機の購入費用に地方創生臨時交付金を使う考えは。

課長 交付金を使う考えはない。オムツ処理については、今後も引き続き検討していく。

ヤングケアラーの  
実態調査を

問 ヤングケアラー支援について、国は本年度から3年間を集中取組期間としている。

自治体が支援策を検討するために、実態調査は重要であるが、本町において実施する考えは。

町長 現時点では予定はない。子どもを守る地域ネットワーク協議会において、ヤングケアラー問題も含めた子どもへの必要な支援策について、関係機関と連携し、適切な支援につなげる体制づくりに努める。

教育長 懸念される児童生徒について、日々の学校での様子や保護者との連携により、学校としては状況を把握しているため、実施する予定はない。

問 当事者本人がヤングケアラーである気づきや、誰かに相談したり助けを求めることができる機会はあるのか。

教育長 学校としては面談を通じ、ネットワーク協議会において、ヤングケアラーばかりではないが、支援が必要な場合は関係機関と連携を取り、綿密に対応できている。



東 まさ子 議員

# 物価の高騰に対する 支援が必要では

## 町長 スーパープレミアム商品券発行事業で地域経済の促進を図る



肥料などの高騰に対策を

**問** 物価の高騰が暮らしを圧迫している。影響を受けている事業者、介護・障害者施設への燃料費支援策が必要では。

**町長** スーパープレミアム商品券発行事業を実施し、町内での消費喚起や地域経済の活性化を促進する。施設の燃料費などは介護報酬などに反映されると考

**問** JA全農は、6月

10月の肥料・飼料価格を最大9割引き上げると発表した。昨年の米価暴落に加え、酪農・養豚農家を含めた農家経営は厳しい。実態の把握と支援策は。

**課長** 酪農関係も厳しい状況と聞いている。肥料の高騰は、国が支援策を議論しており注視したい。また、化学肥料を減らす取り組みも検討したい。

**課長** プレミアム商品

券はどの業界にも消費を喚起させ、すべての産業に対応できる。

**問** 障害・介護の分野では、デイサービス送迎のガソリン代の高騰など、施設の実態は。

**課長** 障害・介護の事業所への影響では、令和3年度決算で30～100万円の影響があったと聞いている。

**町長** 物価高騰の影響は他業種にわたっている。今後、経済状況、国や府の動向を見ながら対応していく。

**問** 地方創生臨時交付金を活用し、給食費の無償化や軽減を行って

**町長** 学校給食費の無償化は、問題提起ととらまえており、幅広い議論が必要と考えている。

**問** 兵庫県明石市では子育て層が増加し、9年連続で人口を増やしている。本町も子育て支援に努めており、参

考になるのでは。  
**町長** 多種多様な子育て施策を周知し、人口増につなげたい。

### インボイス制度中止を

**問** 個人事業主やフリーランスなど、年間売り上げ1千万円以下の免税事業者やシルバー人材センターに対して、制度が与える影響は。

**課長** 取引の減少、値引きによる売り上げ減少、消費税の納税義務が発生するなど考えられる。年間売り上げ1千万円以下の町内の個人事業主は、約1150人前後になる。

**課長** 制度が本格実施された場合、消費税額は現在の約10倍の負担になることが見込まれるとシルバー人材センターから聞いている。

**問** 国に制度の中止を求めては。  
**町長** 国で議論されるべき内容と考える。



# 非核自治体宣言の町として 宣言塔の設置を



山田 均 議員

## 町長 設置を検討したい



核兵器の廃絶は全町民の願い

**問** 町は、平成19年3月に非核自治体宣言を採択した。「世界で唯一の核被爆国として非核三原則を堅持し、広島、長崎の惨禍を繰り返してはならない。対話と協調の重要性を認識し、核兵器の一日も早い廃絶と戦争や紛争のない平和な世界の実現を強く望みます。私たちは、京丹波町誕生を機に平和を願う全ての人々と相携えて行動

することを決意する」の宣言内容に基づいて取り組むべきである。核抑止というのは、いざとなれば核を使うことが前提である。世界から核兵器をなくす取り組みが大事である。また、新庁舎に非核自治体の宣言塔を設置すべきでは。

**問** 争のない平和な世界の実現に向け、取り組みを推進したい。宣言塔の設置を検討したい。

### 「有機のまち」宣言を

**問** 食の町として、安心・安全な農産物を生産する「有機のまち」宣言を行い、特色ある取り組みを行う考えは。

**町長** 課題が多いが、これからの傾向としてとらまえ、取り組んでいきたい。

**問** 町独自の栽培指針を作成し、指針に基づいて栽培したものは、認証シールを付けて販売・出荷する方法に取り組む考えは。

**町長** 安心・安全を担保する認証制度で、町の農産物を地域ブランドとして定着させたい。

**問** 給付金制度の仕組みは変更しないとしている。今後の対応は。

**町長** 町民と病院の距離間を縮める。病気になるための予防医学を普及啓発していく。親切丁寧に対応する。小さくてもきらりと光る病院でありたい。

**問** 高齢化で医療機関の役割がさらに重要となる。病院を地域で支える組織が必要では。

**町長** サポート組織ができればありがたい。

### 体育館にも エアコン設置を

**問** 国は、病院の統廃合の方針や消費税で病床削減した市町村への

### 病院の統廃合、 病床削減の方針は

**問** 近年の異常気象や地球温暖化で40度近くになる日もあり、子どもも健康や安全面からも体育館のエアコン設置は必要である。設置に向けての検討は。

**教育長** 学校設備の全体計画の中で検討すべき課題で、他に優先すべきことがある。

議会での議論がその後どうなっているのか、町民のみなさんの疑問に答える企画です。

## あれから どないなっとるんや〜?

**問** SDGs(持続可能な開発目標)について、本町の取り組みは。

**町長** 町地球温暖化対策実行計画を策定し、国や府と連携して町の役割を果たしていく。

**問** 情報入手が困難な方で、希望者にはタブレット端末の貸与を。

**町長** 高齢者世帯、視覚や聴覚に障害のある方などで、受信機器がなく希望する方には、タブレット端末の貸与を検討している。

こうなった!

町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)が策定された。



令和4年3月策定の計画

こうなった!

令和4年6月2日現在、タブレット端末を274人に貸与している。



京丹波あんしんアプリ内蔵のタブレット

# こだわりの十割そばで「三方良し」

上野区 井上 貴裕さん(51歳)



けるように取り組んで営業していま  
す。

—これからの目標や夢は。

今回は自家製の手打ちそば店を営  
業されている上野区在住の井上貴裕  
さんを紹介します。

—本町に移住したきっかけは。  
豊かな自然と魅力ある農産物が決  
め手でした。

—出身地は。

滋賀県長浜市です。京都市東山区  
の菟久屋で手打ちそばの勉強をし  
ました。

京丹波町は分水嶺に位置しており、  
昼夜の寒暖差が大きく、おいしい農  
産物が育つ「食の宝庫」であると思  
います。

—仕事の内容は。

—屋号の意味は。  
上野城の跡地で、元々城があった  
ことから「もとしろ」としました。

そばの自家栽培・自家製粉での手  
打ちそば店です。六次産業化にもこ  
だわっています。

また、「きょうと食いく先生」の  
認定者でもあり、学校などでそば打  
ち体験の指導も行っています。

—コロナ禍で仕事内容に  
変化はありましたか。

緊急事態宣言などの発  
出により、売り上げが落  
ち込む時期もありました  
が、感染対策を徹底して  
少しでも安心していただ



夏の甘味 もちもちそば寒天

## 編集後記

本年は沖縄本土復帰50年であります。  
その記念式典において、県民代表の方は  
「私たちが望んだ沖縄県はまだ道半ばの  
感があります。一日も早く沖縄が、『世  
界平和の発信地』となることを願う」と  
訴えられました。

県民の方々が求められる基地負担軽減  
について、私たちはどのように考え行動  
すればいいのか、問われた一日となりま  
した。

線状降水帯の停滞や、台風接近による  
集中豪雨が心配される季節となりました。  
災害から身を守る行動を日頃から考え、  
十分な事前準備をよろしく願います。

(隅山)



そば打ちを終えた井上さん

議会の傍聴に  
おごしくください

9月定例会

8月31日(水)から  
9月22日(木)まで

別室においても傍聴できます。  
次回の議会日程は次のとおりです。